

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

顧客ニーズに即応した「安全性と経済性」を追求した商品提供と技術開発を推進

② 中長期の経営戦略

1. 供給体制の確保と受注拡大

社会インフラ整備による仮設機材需要に対応し、工事現場への機材供給を継続維持

3. 現場第一主義の展開

技術開発の拡充強化とものづくり原点回帰により、全社一丸で細やかな営業を実施

2. 新製品開発の推進

顧客ニーズに寄り添った商品開発を最重点課題として取り組み、共同開発に注力

4. OEM製造活用によるコスト削減

海外も含めたOEM製造委託先を増やし、材料燃料費高騰への対策を講じる

③ 対処すべき課題

① 仮設機材事業の業績回復

- ・ 他社競争力強化のためコストダウン推進。海外OEM委託先を拡充
- ・ 顧客ニーズに寄り添う商品開発で新規顧客開拓を強化
- ・ 販売推進部人員増で新規顧客開拓と顧客の生の声を収集・分析

② 住宅鉄骨事業の取り組み強化

- ・ 品質管理徹底とHBS向け鉄骨製品の生産増加に対応した設備投資
- ・ 生産量増加に応じた人員増強を実施

③ 上場維持基準の適合

- ・ 2022年4月スタンダード市場移行後、流通株式時価総額が基準未充足
- ・ 企業価値向上、IR活動活性化、流通株式比率向上に注力

面接で使えるポイント

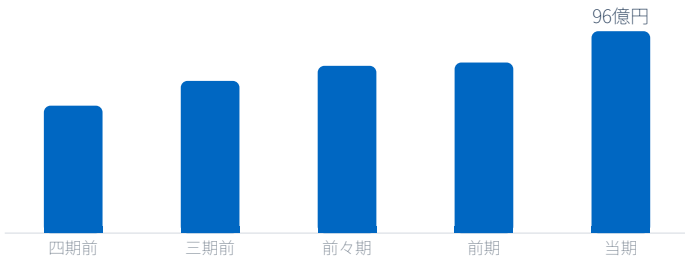
- ・ 仮設機材業界パイオニアとして、海外OEM活用による競争力強化に取り組む企業
- ・ 顧客ニーズに寄り添った新製品開発を最重点に、ものづくり原点回帰を実現
- ・ 旭化成グループの一員として首都圏再開発・インフラ工事による成長機会を捉える

中央ビルト工業株式会社

金属製品 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 3月31日

EDINETコード E00091

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
中央ビルト工業株式会社（当社）と「その他の関係会社」（当社が他の会社の関連会社で

主力事業・セグメント

- ・金属製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

11点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 40.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収

567万円

平均年齢

47.3歳

平均勤続

9.1年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

中央ビルト工業株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

